

# 大雪寒冷に伴う事故防止対策注意事項



令和2年12月  
きららクラブ山形  
一般社団法人山形県老人クラブ連合会

1. 屋根の雪下ろし作業では、絶対一人では行わず必ず二人以上の方で行い、屋根に登る際は命綱やヘルメットを着用し転落防止と自分の安全を確保するとともに、軒下で作業をしている方とも声を掛け合ってください。
2. 屋根からの落雪で生き埋めになったり、軒先の冰雪塊の落下による事故が発生していますので、軒下での作業や通行の際十分配慮してください。
3. 除雪や排雪作業で、側溝や川への転落を防止しましょう。
4. 除雪機で作業を行う場合、周囲を確認するとともに修理点検の際は必ずエンジンが停止したのを確認し、巻き込まれ防止に注意しましょう。
5. 石油ストーブや暖房機器の使用機会が多くなりますので、火の取り扱いには十分注意するとともに避難場所の確保確認と防火意識を高めましょう。
6. 道路環境は積雪や圧雪凍結により、歩道・車道とも道幅が狭く危険な状態となっていますので、歩行者や自動車運転者とも、雪道での交通安全を徹底しましょう。
7. 高齢者の一人暮らし世帯や夫婦世帯のために行政担当者や町内会長、担当民生委員と積雪住居環境情報を共有し、地域全体での見守り活動を行いましょう。
8. 独居高齢者等を狙い、見積りも示さずに雪かきを持ちかける悪質な業者が過去に現れています。  
こうした不審な雪かき業者に注意し、地域内で見かけましたら、直ちに行政担当窓口と連絡を取り合いそれが発生を未然に防止するよう努めましょう。

